

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
経営協議会（平成29年度第1回）議事要旨

1. 日時 平成29年6月26日（月）14:00～16:17
2. 場所 奈良先端科学技術大学院大学 事務局3階 会議室
3. 出席者 横矢議長
垣内、箱嶋、中島、土井、小笠原、常盤の各学内委員
ヴィーツォレック、小山、田中、野間口、板東、宮畠、宮原、矢嶋の各学
外委員
欠席者 手代木学外委員
出席監事 西村、野口の各監事
陪席者 石川、奥田の各部長
西山、寒川、林田、森田、尾形、佐橋、田坂、木田の各課長
4. 配付資料
資料1 平成29年度経営協議会委員一覧
資料2 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学経営協議会（平成28年度第4
回）議事要旨（案）
資料3-1 平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）
資料3-2 平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
資料3-3 第3期中期目標期間中に実施する国立大学法人評価委員会のヒアリングに
ついて（通知）
資料4-1 平成28事業年度財務諸表
資料4-2 平成28事業年度決算について
資料5-1 平成30年度国立大学法人運営費交付金の重点支援に係る概算要求の方向
性について（抜粋）
資料5-2 奈良先端科学技術大学院大学の機能強化取組構想
資料5-3 データ駆動型サイエンス創造センターの設置による機能強化
資料5-4 平成30年度施設整備費等概算要求事業（案）
資料6 学長選考会議委員の選出について
資料7 平成29年度国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 運営体制
資料8 本学の主な動き（平成29年3月～平成29年6月）
資料9 本学の第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果（概要）
資料10 国立大学法人における会計監査人の選任について（通知）
資料11 平成29年度外部資金の受入れについて
資料12 奈良先端大東京フォーラム2017について（案）
机上資料 奈良先端大の概要と特色
参考資料 経営協議会関連規則（抜粋）

議事に先立ち、資料1に基づき、議長から学内委員の紹介及び学外委員の自己紹介が行われた。

5. 議 事

（議長代行の指名）

議長から、議長代行理事に箱嶋理事を指名したことについて、報告が行われた。

(前回議事要旨の確認)

資料2の前回(平成28年度第4回)の議事要旨(案)について、原案のとおり承認した。

(審議事項)

(1) 平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について

箱嶋委員から、資料3-1~3に基づき、平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。なお、今後修正等がある場合は、学長に一任することとした。

(2) 平成28年度決算について

中島委員から、資料4-1~2に基づき、平成28年度決算について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・外部資金の獲得増に関しては、大学全体で戦略的に考えるべき。
- ・外部資金を獲得できる優秀な教員を少数採用するより、若手教員を含めた全体の底上げを目指すべきで、移行する一研究科体制の中で大学として何をやるかといった、組織のマネジメントを考えていく必要がある。
- ・教員が、大型の外部資金を獲得するための時間を確保することは困難なので、URAの能力を活用すべき。米国・欧州の大学ではそれが徹底されている。

(3) 平成30年度概算要求事項について

中島委員から、資料5-1~4に基づき、平成30年度概算要求事項について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。なお、今後修正等がある場合は、学長に一任することとした。

(主な意見等は、次のとおり)

- ・企業とのクロスアポイントメントについては、企業からの給与が多くても問題ないとのことであるが、これは教員のインセンティブを上げる一つの大きな要因になる。
- ・今後、URAが無期雇用になっていくと総人件費は増加傾向となるが、教育の質を落とさずに総人件費を抑えていくには、連携講座の活用や、複数の大学でクロスアポイントメントを活用するなど他大学と人件費を分担する等の工夫が必要となるのではないか。
- ・補助金、補正予算等については、予算が途切れた後は自己の運営費で賄わなければならない。そのため、予算要求にあたっては目先にとらわれず持続可能性について十分に検討すべき。
- ・IR組織・URAは、組織や研究の壁を破るという意味で、これまでにない視点で大学内部を横断的に見ることが出来る一つの手法。すぐに結果はでないかもしれないが、じっくり育てていく必要があるのではないか。

(4) 学長選考会議委員の選出について

議長から、資料6に基づき、学長選考会議規程第3条第1項第1号の学長選考会議委員の選出について説明が行われ、審議の結果、小山、田中、野間口、板東及び矢嶋の委員5名が選出された。

(報告事項)

(1) 平成29年度運営体制等について

議長から、資料7に基づき、平成29年度運営体制等について、報告があった。

(2) 本学の主な動きについて（平成29年3月～平成29年6月）

議長から、資料8に基づき、平成29年3月から平成29年6月までの本学の活動状況等について、報告があった。

(3) 第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について

箱嶋委員から、資料9に基づき、第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について、報告があった。

(4) 平成29年度会計監査人の選任について

中島委員から、資料10に基づき、本学の会計監査人として有限責任あずさ監査法人が選任された旨の報告があった。

(5) 平成29年度外部資金の受入れについて

箱嶋委員から、資料11に基づき、平成29年度外部資金の受入れについて、報告があった。

(その他)

(1) 奈良先端大東京フォーラム2017について

箱嶋委員から、資料12に基づき、奈良先端大東京フォーラム2017について、報告があった。

以 上